

ダニ舌下錠による治療を考える前に必ずご理解下さい

ダニ抗原による通年性アレルギー性鼻炎を良くしたい方が根気よく行う治療です。

最初に1週間投与（1週目）、その後は維持投与のため1ヶ月に1回になります。1ヶ月に1回の受診が必要です。原則として患者さんの都合により長期処方もできません。

毎日自宅で1年中治療します。継続して治療できない方は、効果がないばかりか、安全にできません。時々忘れる程度は大丈夫ですが、適当な治療を行われると治療が中止されます。適切に治療すれば安全に行えますが、使用方法を遵守しないと思わぬ副作用（副反応）がありえます。ダニ抗原を精製したダニ抽出物を体内に入れますので、この薬によりアレルギー症状が出る可能性があります。これまでに致命的な副反応の報告はありませんが、誤った薬の使い方や治療計画を遵守しない使用法（適当に治療したりしなかったりする等）による副反応の可能性があります。適切に治療すれば、副反応があったとしても軽く安全ですので、治療を開始する方はできるだけ計画通りに治療を行ってください。薬を飲んだり飲まなかったりする、仕事等で多忙から長い間薬を取りに来られないというような方は不向きな治療です。

治療期間は、1～2年間での効果を確認して、効果があれば合計3～5年間の治療をすすめます。効果判定は1～2年やってみないとわかりませんので、とりあえずやってみるかと思われる方にはこの治療は向きません。通年性アレルギー性鼻炎を良くしたいと思われる方が、根気よく行う治療です。当初ミティキュアで開始し、効果不十分であればアシテアに変更します。

舌下免疫すれば必ず通年性アレルギー性鼻炎が完治するわけではありません。

治療すれば全員が完治するわけではありません。舌下免疫療で完治する方もみえますが数割程度までと予想されています。完治でなくても非常に効果的な方や薬を減らすことが出来る方も多くみえます。新しい治療法なので確かなことは言えませんが、見込みとして、完治の方が2割程度、非常に効果的な方が3割程度、効果がある方が3～4割程度、効果の少ない方が1～2割程度と予想されています。約2割といえども完治に近い状態ですので、これまでの薬治療には無い効果です。全体の8割程度で多少なりとも効果がありますが、残念ながら1～2割には効きません。長期間治療した結果で効かないことは、この治療の大きな問題ですが、残念ながら治療前に舌下免疫が効く方か効かない方を見分ける方法や検査はありません。

数年以上治療して効果があれば、治療終了してもその効果は長く続くと考えられます。また、その後に効果が減弱した場合に、再度同じ治療を行えば効果が戻ると考えられます。

現在通年性アレルギー性鼻炎に使われている薬を併用することは可能です。舌下免疫を行っても症状が残存すれば、これまでと同じ治療ができます。これまでの薬の治療と異なり、全員ではないものの非常に良くなる方がみえるのが、この治療の大きな特徴です。

舌下免疫療法をお考えの方はどうすればよいか？

治療を始める前に、採血などの検査が必要です。治療費用は、医院での治療費と薬局での薬代を合わせて1ヶ月あたり、3,500円前後の負担（保険適応3割負担）になります。治療前の採血検査時には5,000円程度必要です。



ダニ舌下錠を用いたダニ抗原による通年性アレルギー性鼻炎に対する舌下免疫療法は、スギの舌下免疫療法に次ぐ画期的な治療法です。

舌下免疫療法については、詳しくは『[トリーさんのアレルギー免疫療法ナビ](#)』を検索してみてください。

通年性アレルギー性鼻炎とは？

くしゃみ、鼻汁、鼻づまりなどのアレルギー症状が、季節を問わずあらわれる疾患です。通年性アレルギー性鼻炎の主な原因（アレルゲン）は、ダニ、真菌（カビ）、昆虫、ペットの毛などが知られています。鼻の症状だけでなく、目のかゆみや涙目をともなうこともあります。日本人の23.4%の人が通年性アレルギー性鼻炎であることがわかっています。

ダニは主にヤケヒョウヒダニとコナヒョウヒダニの2種類があり、塵（ちり）ダニと呼ばれます。屋内にはどちらのダニも多くいます。アレルギー性鼻炎の原因としてヤケヒョウヒダニとコナヒョウヒダニに差はなく、ほぼ同じものと考えてよいでしょう。犬などにつくマダニとは異なります。じゅうたんや布団などに沢山生息しています。ダニが粉々になった死骸や糞便などがアレルギー性鼻炎の原因となります。

ハウスダストはアレルギーを引き起こすものの混合物で、98%以上がダニです。つまり、ハウスダストアレルギーの原因は、ほとんどがダニです。アレルギーの検査をすると、ハウスダストとダニの陽性率は99%程度一致しますので、ダニとハウスダストはほぼ同じと考えてよいでしょう。

舌下免疫療法とは？

これまでの薬治療とは異なる新しい治療です。現在あるアレルギーの薬はアレルギー症状を抑えるだけで、体質を変えることができません。ダニ舌下錠による舌下免疫療法は、ダニ抗原に対するアレルギー反応を起こす体質を変えることを目指した新しい治療法です。ハウスダストはダニとほぼ同じなのでこの舌下免疫療法は、[ダニ・ハウスダストによる通年性アレルギー性鼻炎の治療法](#)です。

舌下免疫はどうやっておこなうの

ダニ舌下錠を舌下（舌の裏側）に入れ、1分間待ってから飲み込みます。飲み込んだ後の5分間は、飲食やうがいができません。1日1回毎日自宅で行います。最低3～5年間の継続治療が必要です。

薬は患者さんの都合による1ヶ月を越える長期投与はできません。1ヶ月に1回は必ず来院が必要です。その後も最低1ヶ月に1回の受診が必要です。

この様な方にはダニ舌下錠による舌下免疫療法の適応がありません。

- ① アレルギー鼻炎の原因がダニでない方
- ② ダニ舌下錠でショックをおこしたことがある方
- ③ 重症喘息の方・がんを治療中の方には治療できません。
- ④ 妊婦の方、授乳中の方、近々妊娠を希望される方も行えません。
- ⑤ アトピー性皮膚炎の強い方、食物アレルギーの強い方は医師にご相談ください。
- ⑥ 重症の心疾患、肺疾患及び高血圧の方
- ⑦ 5歳からの保険適応となります。治療開始時に5歳以上でないと保険適応となりません。